

「最新情報・トピックス」2010/06/30に掲載させていただいた、本校卒業生の

「アルフレッサ株式会社
代表取締役社長 鹿目広行氏」

書籍『パンデミック発生!』をご出版なされました。



【著者】
鹿目 広行(かのみひろゆき)
アルフレッサ株式会社代表取締役社長
1951年1月1日福島県生まれ。1971年3月福島県若松第一高等学校卒業。1972年4月福神株式会社(現・アルフレッサ株式会社)に入社。1998年6月同社取締役、2000年6月同社常務取締役、2003年6月同社取締役専務執行役員、2006年6月同社取締役副社長、2009年4月同社代表取締役社長に就任し、現在に至る。アルフレッサホールディングス取締役副社長、社団法人日本医薬品卸業連合会常任理事など兼務。

2009(平成21)年の秋、新型インフルエンザに関するニュースが盛んに伝えられていたその頃、私は毎日を釈然としない気持ちを抱えて過ごしていた。
なぜ、医薬品流通の最前線にいる私たち卸の営業担当者にワクチンの優先接種がなされないのか。その理由は簡単だった。多くの病院や医院に医薬品を届けるために終日仕事をしている私たちは、残念ながら医療の担い手として認めてはもらっていなかったのである。
なぜ私たちの仕事は、多くの人に知られず、認められないのだろうか。
「はじめに」より抜粋

パンデミック発生!
そのとき、誰がワクチンを運ぶのか?

もう一つの命を支える力、
医薬品卸業の真実

アルフレッサ株式会社代表取締役社長
鹿目広行

ダイヤモンド社
082973

パンデミック発生!

そのとき、

誰がワクチンを

運ぶのか?

医薬品卸業最大手・
アルフレッサの
社長が語る
医薬品流通の真実

もう一つの命を支える力、
医薬品卸業の真実

アルフレッサ株式会社
代表取締役社長
鹿目広行



発行:ダイヤモンド・ビジネス企画
発売:ダイヤモンド社



アルフレッサ株式会社
1949年8月設立。2004年10月に、アルフレッサグループの事業再編にともない、グループの卸事業会社として新しく出発した。医療用医薬品を中心としたさまざまな健康関連商品の卸事業を担い、幅広いメーカー製品を独自のネットワークで届ける。2009年度は売上金額1兆5千億円を達成。医療用医薬品ではトップシェアを誇っている。